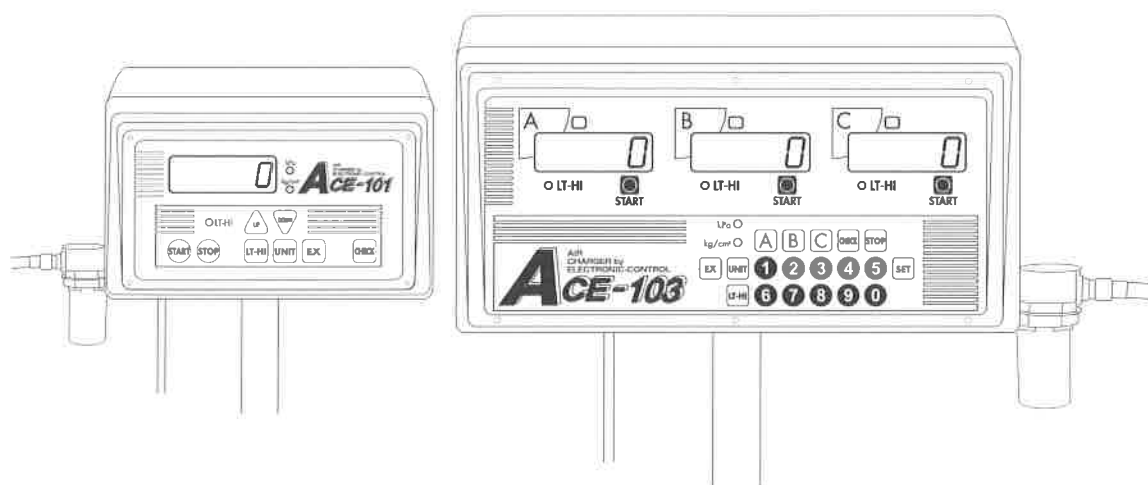


取 扱 説 明 書

AIR-CHARGER by ELECTRONIC CONTROL

エース

ACE-101・102・103



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求して下さい。



注 意

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつでも使用出来るよう大切に保管してください。



小野谷機工株式会社

目 次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1) 警告ラベルの貼り付け位置、内容	3
(労働安全衛生法について)	5
(2) 設置上の注意	6
(3) 一般的な注意事項	6
4. 各部の名称	7
5. 操作手順	8
< ACE101 使用時 >	8
(1) タイヤにエアーを充填する場合	8
(2) タイヤ圧のチェックをする場合	8
(3) タイヤ圧を排気する場合	9
(4) 充填を緊急停止する場合	9
(5) 圧力表示の単位切替	9
(6) 補助充填機能について	9
(7) LT-HI 機能について	9
(8) 特殊タイヤの充填方法	10
(9) 初期設定圧の設定・変更方法	10
< ACE102.ACE103 使用時 >	10
(1) タイヤにエアーを充填する場合	10
(2) タイヤ圧のチェックをする場合	10
(3) タイヤ圧を排気する場合	11
(4) 充填を緊急停止する場合	11
(5) 圧力表示の単位切替	11
(6) 補助充填機能について	11
(7) LT-HI 機能について	12
(8) 特殊タイヤの充填方法	12
6. 安全対策とエラー表示	12
7. 作動不良の場合の対策	14
8. 調整方法	14
< ACE101 の調整方法 >	14
(1) O 調整	14
(2) スパン調整(圧力調整)	14
< ACE102.ACE103 の調整方法 >	15
(1) O 調整	15
(2) スパン調整(圧力調整)	15
9. 仕様	16
10. 製品保証規定	17
(1) 保証規定	17
(2) 保証請求方法	17
(3) アフターサービスについて	18
(4) 設置(据付)及び移設について	18

1. まえがき

この度は弊社の **ACE-101.102.103** をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本機をご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読みよく理解してからご使用ください。

取扱説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、適正な本機
の能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイールの損傷につながりますので充分
なご理解のうえ正しくご使用ください。

また、取扱説明書・注意ステッカー等は大切にご使用して頂き万一紛失、汚損された場合は、速
やかに購入のうえ、正しく保管、貼付してください。

2. 使用目的

本機は、簡単な操作で自動的にP.C. L.T. T.Bタイヤのエア充填を行うことのできる自動車
整備用エア充填機です。

3. 危険・警告事項



警告

この取扱説明書では「**危険**」「**警告**」「**注意**」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のため重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危険……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警告……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



注意……取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1)警告ラベル貼付位置・内容

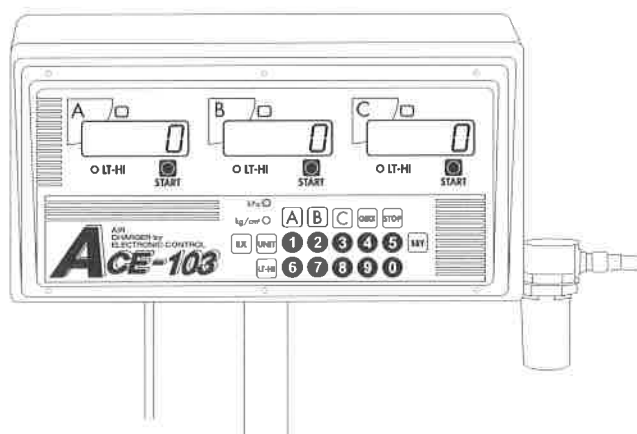


注 意

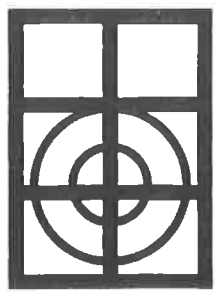
警告ラベルは大切に使用してください。万一紛失、汚損された場合は速やかに購入の上、正しく貼付してください。

警告ラベル貼付位置

 警 告	
	
エアースタックは、エアースタックを指定空気圧を確認して入れすぎないこと。バーストにより重大な事故の可能性があります。	安全帯をすること。バーストなどの重大事故時の危険防止のため、労働安全衛生法によって安全帯が義務づけられています。
	
エアースタックは確実に、エアースタックをバルブにかみ込ませないとエアースタックがはずれエアースタックが飛び怪我の可能性があります。	取扱説明書をよく読み理解した上で使用する事、誤操作により思わぬ事故の可能性があります。



警告ラベル内容

 警 告	
	ここに示す警告事項は、エアー充填機の取り扱い方法を誤った場合に、使用者が怪我を負う可能性が想定される事柄です。 警告ラベルは、はがれや汚損された場合、お買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付して下さい。
エアー入れすぎ禁止。 指定空気圧を確認して入れすぎないこと。バーストにより重大な事故の可能性があります。	
	
安全囲いをする事。 バーストなどの重大事故時の危険防止の為、労働安全衛生法によって安全囲いが義務づけられています。	
	
エアーチャックは確実に。 エアーチャックをバルブにかみ込ませないとチャックがはずれエアーホースが飛び怪我の可能性があります。	
	
取扱説明書をよく読み理解した上で使用する事。誤操作により思わぬ事故の可能性があります。	

労働安全衛生法について

労働安全衛生法の労働安全衛生規則の第328条の2に於いてタイヤの空気充填作業を行うときは安全囲いの使用が義務づけられています。

(尚当社ではセーフティケージが用意されています。)

タイヤの空気充填作業の基準

第328条の2 事業者は、自動車(2輪自動車を除く。)用タイヤ(以下この条において「タイヤ」という。)の組立てを行う場合において、空気圧縮機を用いてタイヤに空気を充填する作業を行うときは、タイヤの破裂等による危険を防止するため、当該作業に従事する労働者に、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節させ、及び安全囲い等破裂したタイヤ等の飛来を防止するための器具を使用させなければならない。(根 20(1))

2 前項の作業に従事する労働者は、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節し、及び同項の器具を使用しなければならない。(根 26)

(2)設置上の注意

1. 風・雨・直射日光は避けてください。
2. 設置場所はできるだけコンプレッサーに近い所に設置して配管も2分(8A)以上にしてください。
(充填時圧力低下をきたし、充填時間が長くなります。)
3. 充填用のエアーホースは約10mです。これを延長して使用すると正確な圧力の測定ができなくなり、正常に作動しません。
4. 電源はA C100Vです、絶対に200V 電源を使用しないでください。内部の電気部品を壊す恐れがあります。



注 意

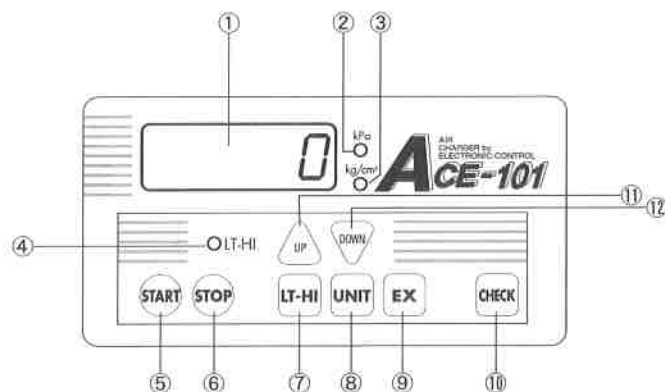
使用前には必ずエアーフィルターのドレンを抜いてください。ドレンが本機内部のバルブに回ると誤作動(エラーの発生)バルブの損傷の原因となります。

(3)一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②この充填機の操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検および定期点検は、取扱説明書の本文に従って必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、充填機の使用を禁止し、お買上の販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤屋外設備仕様になっていませんので、水がかからないようにしてください。
- ⑥この充填機を自動車整備以外の目的に使用しないでください。

4. 各部の名称

ACE101

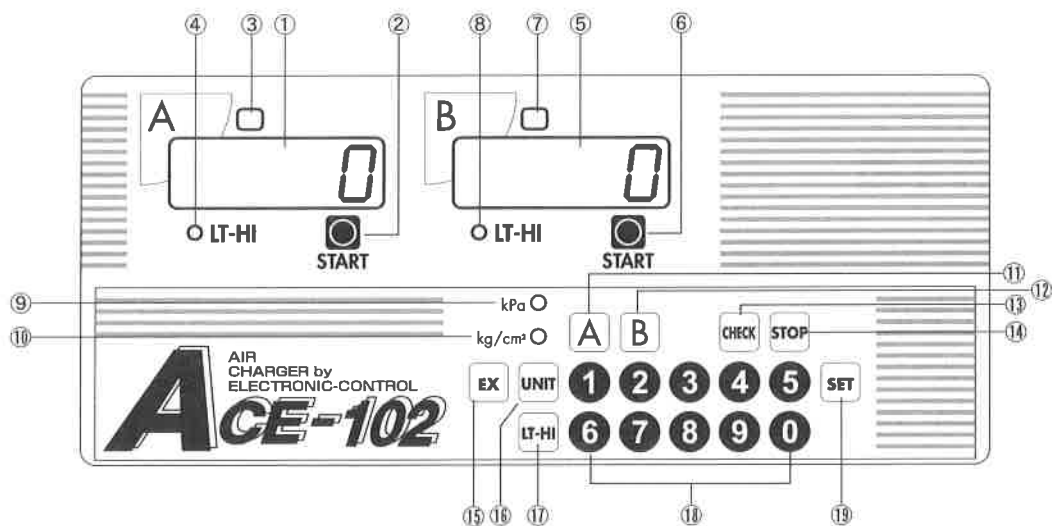


- ① 圧力表示
- ② kPa ランプ
- ③ kg/cm² ランプ
- ④ LT-HI ランプ
- ⑤ スタートボタン

- ⑥ ストップボタン
- ⑦ LT-HI ボタン
- ⑧ ユニット(単位切替)ボタン
- ⑨ EX(排気)ボタン
- ⑩ チェックボタン

- ⑪ UP ボタン
- ⑫ DOWN ボタン

ACE102

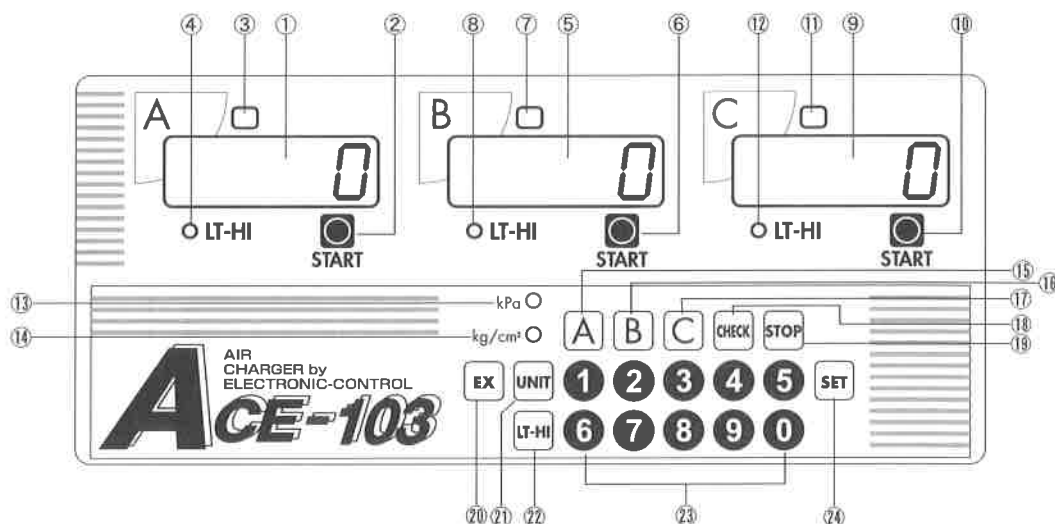


- ① Aライン・圧力表示
- ② Aライン・スタートボタン
- ③ Aライン・チェックランプ
- ④ Aライン・LT-HI ランプ
- ⑤ Bライン・圧力表示
- ⑥ Bライン・スタートボタン
- ⑦ Bライン・チェックランプ

- ⑧ Bライン・LT-HI ランプ
- ⑨ kPa ランプ
- ⑩ kg/cm² ランプ
- ⑪ Aライン選択ボタン
- ⑫ Bライン選択ボタン
- ⑬ チェックボタン
- ⑭ ストップボタン

- ⑮ EX(排気)ボタン
- ⑯ ユニット(単位切替)ボタン
- ⑰ LT-HI ボタン
- ⑱ 数字ボタン
- ⑲ セットボタン

ACE103



- | | | |
|------------------|--------------------------|-----------------|
| ① Aライン・圧力表示 | ⑨ Cライン・圧力表示 | ⑰ Cライン選択ボタン |
| ② Aライン・スタートボタン | ⑩ Cライン・スタートボタン | ⑱ チェックボタン |
| ③ Aライン・チェックランプ | ⑪ Cライン・チェックランプ | ⑲ ストップボタン |
| ④ Aライン・LT-HI ランプ | ⑫ Cライン・LT-HI ランプ | ⑳ EX(排気)ボタン |
| ⑤ Bライン・圧力表示 | ⑬ kPa ランプ | ㉑ ユニット(単位切替)ボタン |
| ⑥ Bライン・スタートボタン | ⑭ kg/cm ² ランプ | ㉒ LT-HI ボタン |
| ⑦ Bライン・チェックランプ | ⑮ Aライン選択ボタン | ㉓ 数字ボタン |
| ⑧ Bライン・LT-HI ランプ | ⑯ Bライン選択ボタン | ㉔ セットボタン |

5. 操作手順

< ACE-101 の場合 >

(1) タイヤにエアを充填する場合

- ① 電源を入れると初期設定圧が表示されます。
- ② 充填したい設定圧を、**[UP]** **[DOWN]** ボタンで設定します。
- ③ エアーチャックをタイヤのバルブに咬まし、**[START]** ボタンを押すとエアー充填を始めます。
また、設定圧よりタイヤ圧の方が高い時は、エアーの排気を始めます。
- ④ 設定圧にタイヤ圧が達するとブザーが鳴り、充填完了です。
- ⑤ ブザーがなっている時に **[STOP]** ボタンを押すとブザー音は止まります。

(2) タイヤ圧のチェックをする場合

- エアーチャックをタイヤのバルブに咬まし、**[CHECK]** ボタンを押します。
一定時間、タイヤ圧を表示します。

(3) タイヤ圧を排気する場合

エアーチャックをタイヤのバルブに咬まし、**EX** ボタンを押します。

タイヤ圧を排気します。

STOP ボタンを押すと排気をストップします。

(4) 充填を緊急停止させる場合

例えば、圧力設定ミスやタイヤが異常な場合など、緊急に充填を停止させたいとき

STOP ボタンを押すと充填が停止します。

(5) 圧力表示の単位切替

UNIT ボタンを押すごとに、kPa と kg / cm² が交互に切り替わります。

(6) 補助充填機能について

補助充填とは、タイヤの内圧が 100kPa 以上あり、タイヤ内圧と設定圧の差が 20kPa 以上、200kPa 以内ならば、設定圧を設定しエアーチャックをタイヤのバルブに咬ますだけで、充填を始める機能です。

例えば、タイヤ内圧 650kPa で、設定圧 800kPa ならば補助充填を開始。

タイヤ内圧 95kPa で、設定圧 200kPa ならば補助充填は行わない。

但し、緊急停止やエラーが発生したときの、**STOP** ボタンを押したあとは、上記の補助充填の条件が満たされていても、補助充填を行いません。

充填完了後のブザー停止のため **STOP** ボタンを押した場合は補助充填は行います。

注意

**補助充填機能は設定圧 1000kPa までです。それ以上は
危険防止のため出来ない用に設定されています。**

(7) LT - HI 機能について

LT タイヤの扁平タイヤに高圧充填(800kPa 以上)するときに、通常操作で充填をするとエラーが発生します。

LT タイヤの扁平タイヤに高圧充填(800kPa 以上)するときは、設定圧を設定したら **LT-HI** ボタンを押し **START** ボタンを押すとエアー充填を始めます。

設定圧が 800kPa 以下の場合は、**LT-HI** ボタンを押しても通常充填を始めます。

LT-HI モードを解除するにはもう一度 **LT-HI** ボタンを押すと解除されます。

(8)特殊タイヤの充填方法

ORタイヤの様に大径タイヤに充填する場合、エラーが発生する場合があります。

ORモードにするには、設定圧を設定したら **STOP** ボタンを2秒以上長押しします。

OPP 表示して、ORモードになり **START** ボタンを押すとエア充填を始めます。



注 意

この操作における充填は1本のみです。引き続き他のタイヤを充填する場合は上記の操作を再度行ってください。

(9)初期設定圧の設定・変更方法

電源投入時の初期設定圧を任意の圧力に設定・変更できます。

(設定・変更方法)

- ① **STOP** ボタンを押しながら電源を入れると、表示が【P 】と表示します。
- ② **START** ボタンを押すと、現在の初期設定圧を表示します。(通常 800kPa)
- ③ **UP** **DOWN** ボタンで任意の設定圧にします。
- ④ 任意の設定圧にしたら、**STOP** ボタンを押します。

< ACE-102 / 103 の場合 >

(1)タイヤにエアを充填する場合

例えばAラインで 800kPa を充填する場合、操作ボタンを **A** **8** **0** **SET** と押します。

Aを押した時点でAのチェックランプが点灯して、設定圧と **SET** を押すことによってチェックランプが消え、Aに 800kPa が設定されます。

次にエアチャックをタイヤのバルブに咬まし、Aラインの **START** ボタンを押します。

エア充填が始まり、チェックランプが点滅します。

設定圧にタイヤ圧力が達すると、ブザーが鳴り充填完了です。

Bライン・Cラインも **A** ボタンの代わりに **B**・**C** ボタンを押すことで、同様の操作を行えます。

充填完了ブザーがなっているそのラインボタンを押せばブザーは止まります。

たとえばAラインが完了ならば **A** ボタンを押すことによってブザーは止まります。

(2)タイヤ圧のチェックをする場合

例えばBラインのタイヤ圧をチェックする場合、Bラインのエアチャックをタイヤのバルブに咬まし、**B** **CHECK** と押します。

Bラインのチェックランプが点灯し、タイヤ圧を表示します。

再び、**B** ボタンを押すと圧力チェックを終了します。

Aライン・Cラインも[B]ボタンの代わりに[A]・[C]ボタンを押すことで、同様の操作を行います。

(3)タイヤ圧を排気する場合

例えばCラインのタイヤ圧を排気する場合、Cラインのエアーチャックをタイヤのバルブに咬まし、[C][EX]と押します。

Cラインのタイヤ圧を排気します。

排気を止めるには、[C][STOP]と押すと排気をストップします。

ラインを選択せずに[EX]ボタンと押すと、全ライン排気します。また、排気を止めるときにもラインを選択せずに[STOP]ボタンを押すと全ライン緊急停止します。

Aライン・Bラインも[C]ボタンの代わりに[A]・[B]ボタンを押すことで、同様の操作を行います。

最初に[EX]ボタンを押すと全ラインが排気モードとなります。

(4)充填を緊急停止させる場合

例えば、圧力設定ミスやタイヤが異常な場合など、緊急に充填を停止させたいとき、そのラインのボタン、例えばAラインならば[A][STOP]と押すとAラインが停止します。同様にBラインなら[B][STOP]、Cラインなら[C][STOP]で停止します。停止後そのラインの圧力表示は設定圧となります。

最初にラインを選択せずに[STOP]ボタンを押すと、全ラインが停止して全ラインの圧力表示が設定圧となります。

(5)圧力表示の単位切替

[UNIT]ボタンを押すごとに、kPaとkg/cm²が交互に切り替わります。

ラインごとの個別設定はできません。全ライン同時に切り替わります。

(6)補助充填機能について

補助充填とは、タイヤの内圧が100kPa以上あり、タイヤ内圧と設定圧の差が20kPa以上200kPa以内ならば、設定圧を設定しエアーチャックをタイヤのバルブに咬ますだけで、充填を始める機能です。

例えば、タイヤ内圧650kPaで、設定圧800kPaならば補助充填を開始。

タイヤ内圧95kPaで、設定圧200kPaならば補助充填は行わない。

但し、緊急停止やエラーが発生したときの、[STOP]ボタンを押したあとは、上記の補助充填の条件が満たされていても、補助充填を行いません。

充填完了後のブザー停止のため[STOP]ボタンを押した場合は補助充填は行います。

注意

補助充填機能は設定圧1000kPaまでです。それ以上は危険防止のため出来ない用に設定されています。

(7)LT-HI 機能について

LT タイヤの扁平タイヤに高圧充填(800kPa 以上)するときに、通常操作で充填をするとエラーが発生します。

例えばAラインで、LT タイヤの扁平タイヤに高圧充填(800kPa 以上)するときは、操作ボタンで通常設定操作同様に **A** **設定圧数値** **SET** と押します。

Aを押した時点でAのチェックランプが点灯して、SET を押すことによってチェックランプが消え、Aにが設定されます。

次に **A** **LT-HI** と押します。Aライン・LT-HI ランプが点灯します。エアーチャックをタイヤのバルブに咬ましAラインの **START** ボタンを押すとエアー充填を始めます。

設定圧が 800kPa 以下の場合は、**LT-HI** ボタンを押しても通常充填を始めます。

LT-HI モードを解除するにはもう一度 **A** **LT-HI** ボタンを押すと解除されます。

Bライン・Cラインも **A** ボタンの代わりに **B**・**C** ボタンを押すことで、同様の操作を行います。

(8)特殊タイヤの充填方法

ORタイヤの様に大径タイヤに充填する場合、エラーが発生する場合があります。

ORモードにするには、設定圧を設定したら **A** **SET** と押します。OPPと表示して、

ORモードになり **START** ボタンを押すとエアー充填を始めます。

Bライン・Cラインも **A** ボタンの代わりに **B**・**C** ボタンを押すことで、同様の操作を行います。



注 意

この操作における充填は1本のみです。引き続き他のタイヤを充填する場合は上記の操作を再度行ってください。

6. 安全対策とエラー表示



注 意

エアー充填作業には、危険が伴います。ACE-101・102・103 は2重・3重の安全対策を行っていますが、人為的なミスや突発的な故障に全て対応できるわけではありません。しかしながらこういう万が一の場合を考えて警告事項で述べている当社製のセイフティーケージなどの安全囲い物を使用してください。またタイヤにエアーを充填中は充填中のタイヤから離れてください。

エラー表示の意味と解除方法



注 意

これはPCタイヤに誤って高圧充填する事を防ぐ為のエラー判定ですがタイヤの大きさやバルブとチャックのかみ合いの不具合によってもタイヤの圧力上昇は左右される為に、100%のエラー判定は保証できません。誤ってPCタイヤに高圧充填しないように、充分注意してください。

E-H

圧力上昇が大きすぎる場合

PCタイヤ、LTタイヤに誤って高圧設定し充填した場合

エアチャックとバルブの咬み込み不良でタイヤ内にエアが入らない場合

電磁バルブがドレンなどで汚れてバルブが閉じる速度が遅い場合

(元圧を計るため)

E-L

圧力上昇が低すぎる場合

エアチャックからエア漏れしている場合

E-E

エアが止まらなくなった場合

L-L

圧力が急に低くなった場合

《元圧(コンプレッサー圧)が設定圧より低くなった場合》

EhL

排気時、排気下降圧が低い場合

排気バルブの消音マフラーのゴミが詰まっている場合。

EhH

排気時、排気下降圧が大きい場合。

エアチャックとバルブの咬み込み不良でタイヤ内のエアが抜けない場合

エアホースが途中でねじれている場合。

エラー解除の方法

102型103型の場合

たとえばAラインならば **A** + **STOP**

Bラインならば **B** + **STOP**

Cラインならば **C** + **STOP**

と押すと解除します、

最初に **STOP** ボタンを押すとエラーは解消しますが

充填中の全ラインが停止します。

101型の場合は **STOP** を押すことによって解除します。

7. 作動不良の場合の対策

- 1, **START** ボタンを押してもエアーが入らず **E-L** のエラーメッセージが出る。
エアーがコンプレッサから供給されているか確認してください。
エアーが供給されていない可能性があります。
- 2, 充填に時間がかかる、**E-L** もしくは **L-L** が出やすい。
エアーの供給不足と思われます。おそらく充填中の元圧が1000kPa以下に低下しているものと思われます。
- 3, 1ラインのみ充填時間が長い、1ラインのみエラー多発する。
エアーチャックの不良が考えられます。
- 4, 電源をONしても表示しない。
ヒューズホルダが緩んでいないか、ヒューズがきれていないか確認してください。
- 5, 充填圧が実際の圧と大きく違う。
次項の圧力調整方法を参考に調整してください。
または当社もしくは販売店に連絡してください。

8. 調整方法

< ACE101 の調整方法 >

1. ゼロ調整

- ① エアーチャックは解放状態にておくこと。
- ② **STOP** ボタンを押しながら電源を入れる。
- ③ 表示が【P- 】となる。
- ④ **UNIT** スイッチを押すと表示が【P-0】となり、表示が【C-0】となるまで待つ。
- ⑤ 【C-0】になったら、**STOP** スイッチを押し、表示が設定圧となる。

2. スパン調整(圧力調整)

- ① 元圧をつなげ、タイヤ圧がわかっているタイヤのバルブに、エアーチャックを咬ませる。
- ② **STOP** ボタンを押しながら電源を入れる。
- ③ Aラインの表示が【P- 】となる。
- ④ **EX** ボタンを押すと表示が【P-1】となり、表示が【C-1】となるまで待つ。
- ⑤ 【C-1】になったら、セットしたタイヤ圧を **UP** **DOWN** で入力し **STOP** ボタンを押し、表示が設定圧となる。

注意 スパン調整は必ず単位を kPa で調整してください。
(kg/cm²には対応しておりません。)
マスターゲージでタイヤの内圧を測り、800kPa で調整してください。

< ACE102.ACE103 の調整方法 >

1. ゼロ調整

- ① 電源を切り、全てのラインのエアーチャックを解放状態にする。
- ② **STOP** ボタンを押しながら電源をいれると、各ライン表示が【P 】となる。
- ③ **O** ボタンを押すと各ライン表示が【P O 】となる。
- ④ **A** ボタンを押すとAライン表示が【P O A】となり、しばらくすると【C O A】となる。
- ⑤ 表示が【C O A】になったら、**SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑥ **B** ボタンを押すとBライン表示が【P O b】となり、しばらくすると【C O b】となる。
- ⑦ 表示が【C O b】になったら、**SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑧ **C** ボタンを押すとCライン表示が【P O C】となり、しばらくすると【C O C】となる。
- ⑨ 表示が【C O C】になったら、**SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑩ 電源を切って終了してください。

※ ACE-102 の場合は⑧⑨の操作はいりません。

2. スパン調整（圧力調整）

- ① **STOP** ボタンを押しながら電源をいれると、各ライン表示が【P 】となる。
- ② **1** ボタンを押すと各ライン表示が【P 1 】となる。
- ③ Aラインにタイヤの内圧がわかっているタイヤのバルブにチャックを咬まします。
- ④ **A** ボタンを押すとAライン表示が【P 1 A】となり、しばらくすると【C 1 A】となる。
- ⑤ 表示が【C 1 A】になったら、チャックを咬ましているタイヤの圧力を入力する。
- ⑥ **SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑦ Aラインのバルブからチャックを外し、Bラインにタイヤの内圧がわかっているタイヤのバルブにチャックを咬まします。
- ⑧ **B** ボタンを押すとBライン表示が【P 1 b】となり、しばらくすると【C 1 b】となる。
- ⑨ 表示が【C 1 b】になったら、チャックを咬ましているタイヤの圧力を入力する。
- ⑩ **SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑪ Bラインのバルブからチャックを外し、Cラインにタイヤの内圧がわかっているタイヤのバルブにチャックを咬まします。
- ⑫ **C** ボタンを押すとCライン表示が【P 1 C】となり、しばらくすると【C 1 C】となる。
- ⑬ 表示が【C 1 C】になったら、チャックを咬ましているタイヤの圧力を入力する。
- ⑭ **SET** ボタンを押し、表示が【P O O】となる。
- ⑮ 電源を切って終了してください。

※ ACE-102 の場合は⑪～⑭の操作はいりません。

注意 スパン調整は必ず単位を kPa で調整してください。

(kg / cm²には対応しておりません。)

マスターゲージでタイヤの内圧を測り、800kPa で調整してください。

9.仕様

	ACE103	ACE102	ACE101
電 源	AC100V 50/60Hz		
圧 力 測 定	拡散型半導体圧力センサー		
ホースリール	10m×3	10m×2	10m×1
供 給 圧 力	1200kPa以上		
本 体 寸 法	W470×D250×H1370		W270×D200×H1270
本 体 重 量	約30kg	約29kg	約20kg

標準付属品

エアフィルター×1

特別仕様

- ①壁掛け式
- ②キャスター仕様

10.製品保証規定

(1)保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後1年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 e t c)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。



注 意

このエアー充填機は屋外設置及び防水使用にはなっておりませんので、錆、腐食、漏電等の水による故障は保証いたしておりません。

(2)保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の7項の作動不良の対策欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上販売会社にお問い合わせください。	
お問い合わせいただく際は、次のことをお知らせください。型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式	
機 体 番 号	
購 入 年 月 日	年 月 日
販 売 会 社	社 名 担当者
	住 所 電 話
設 置 業 者	社 名 担当者
	住 所 電 話
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日
	年 月 日

(4)設置(据付)及び移設について

本製品の設置(据付)及び移設は、お買上の販売会社へ依頼してください。

移設の場合は販売会社による点検を実施してください。

取扱説明書

品 名 エアー充填機

型 式 **ACE-101. 102. 103**

初版発行月日	平成 19 年 4 月 1 日
--------	-----------------

改訂発行月日	平成 年 月 日
--------	-------------------------

改訂発行月日	平成 年 月 日
--------	-------------------------

改訂発行月日	平成 年 月 日
--------	-------------------------

編集兼発行者	機 工 技 術 部
--------	-----------

発 行	小 野 谷 機 工 株 式 会 社
----------------------	-------------------

無断複写・掲載を禁ず。

ONODANI 小野谷機工株式会社

本社／福井県越前市家久町63-1 ☎(0778)22-2124(代)

営業所／札幌	☎(011)791-8588	新潟	☎(025)281-8251
仙台	☎(022)255-7408	名古屋	☎(052)354-1021
秋田	☎(018)800-2556	大阪	☎(06)6701-7315
東京	☎(03)5970-6011	広島	☎(082)943-8455
横浜	☎(045)593-8860	福岡	☎(092)582-6743
大宮	☎(048)645-0891		

「販売会社又は施工業者の方へのお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡してください。